

Λ

スポーツターフ ラムダ



FOR THE SHOT, DISCUS, HAMMER AND JAVELIN.
FOR RUGBY, SOCCER, AMERICAN FOOTBALL AND SCHOOL

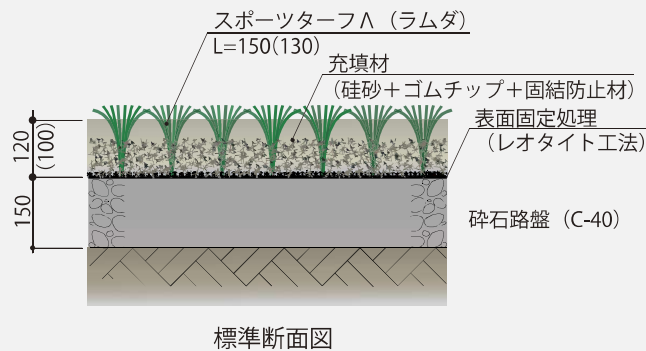
投てき実施可能な人工芝 スポーツターフΛ

『スポーツターフΛ(ラムダ)』は、陸上競技の投てき種目(砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投)に対応した、投てき実施可能な人工芝です。

日本陸連 公認陸上競技場の第1種から第3種のインフィールドに、従来の天然芝に加えて投てき実施可能な人工芝が認められ、**第1種~第4種すべての公認陸上競技場での使用が可能**になりました。もちろん、サッカーやラグビーといった球技も行うことができ、天然芝に近いプレー感が得られます。

●投てき競技全種目(砲丸/円盤/ハンマー/やり)に完全対応

投てき実施可能な人工芝に要求される性能は「排水状況が良好で痕跡が残ること」と「修復が容易であること」です。『スポーツターフΛ(ラムダ)』は上記のポイントを押さえかつ、落下の衝撃に対する耐久性と安全性を備えています。



●日本陸連公認競技場に関する規定の改定

競技場に関する規定、細則、第3条(2018年4月1日改定)

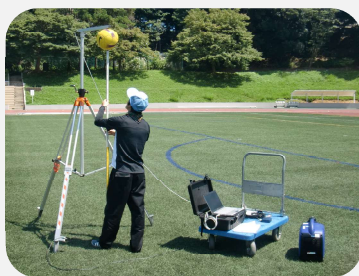
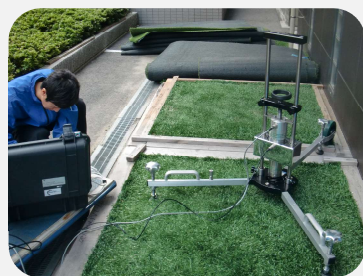
	第1種	第2種	第3種	第4種
インフィールド	天然芝・ 投てき実施可能な人工芝 とする。	天然芝・ 投てき実施可能な人工芝 とする。	天然芝・ 投てき実施可能な人工芝 とする。	人工芝でもよい。

※**赤字**・・・改定箇所

●優れたプレー感と耐久性でJFA規格にも準拠

(JFAロングパイル人工芝 製品検査完了品)

『スポーツターフΛ(ラムダ)』は、日本サッカー協会のロングパイル人工芝ピッチ公認規程に定める製品検査を完了し、すべての項目において基準値を満たしています。



JFA 規格に基づく試験結果

試験項目	試験結果	基準値
ボールの垂直反発高さ(cm)	62-69	60-100
斜め方向へのボールバウンド(%)	60-67	45-70
衝撃吸収性(%)	65-70	50-70
垂直変位(mm)	7-10	4-11
回転抵抗(トラクション)(Nm)	48-50	25-50

●施工実績

年度	施設名称	所在地
平成26年	南山スポーツ公園陸上競技場(第4種公認)	和歌山県日高川町
平成25年	相模原麻溝公園第二競技場(第4種公認)	神奈川県相模原市
平成20年	慶應義塾大学日吉陸上競技場(第4種公認)	神奈川県横浜市
平成20年	環太平洋大学第一キャンパス陸上競技場(第4種公認)	岡山県岡山市

もう一步先のフィールドへ。
NTS 日本体育施設

本社 / 〒164-0003 東京都中野区東中野 3-20-10
 TEL.03-5337-2611 FAX.03-5337-2610

最新情報はホームページでご覧頂けます
<http://www.ntssports.co.jp>

日本体育施設



ISO9001
JQA-QM8318



ISO14001
JQA-EM6420